

パターン調整がきかない！ パターンが正常にならない時の確認方法

パターンが正常な形にならない！

要因は、二つ考えられます。

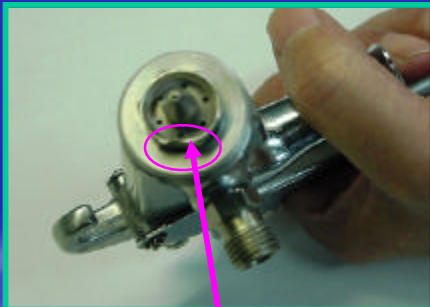
1. 塗料ノズルの変形
2. パターン調節つまみに塗料の付着などゴミがついている場合
(パターン調節つまみがまわらないとパターンの調整ができません。)

注意 塗料ノズルのキズ 変形の恐れがありますのでサイズのきちんとあったスパナを使用して作業をしてください。特にモンキースパナを使用際には、注意してください。

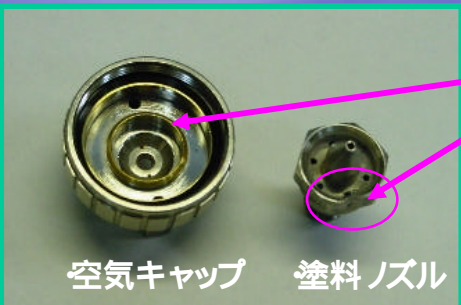
1. 塗料ノズルの変形の確認



正常な塗料ノズル



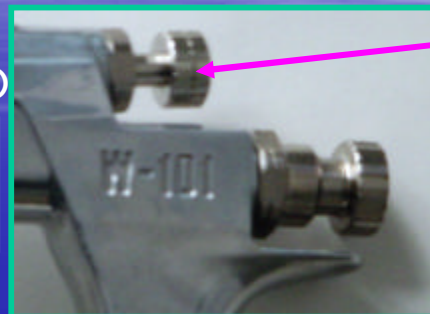
空気キャップシート部が変形している塗料ノズル



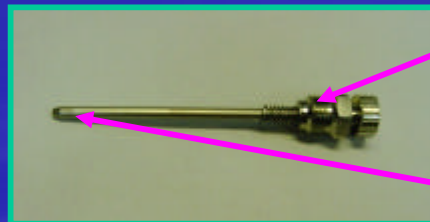
空気キャップ 塗料ノズル

塗料ノズルの空気キャップシート部が変形すると、塗料ノズルと空気キャップセットがシート不良を起こし、エアが角孔に抜けパターンは丸くなりません。

2. パターン調節つまみの確認



パターン調節装置をはずしてください。



パターン調節つまみのねじ込み部に塗料が付着していないか確認をしてください。

パターン調節弁に塗料が付着していないか確認をしてください。シート洩れの原因になります。

対策 : 1. 空気キャップシート部の塗料ノズルの変形の確認
塗料ノズルの変形がある場合は、重力式・吸上式は、塗料ノズルを交換をしてください。圧送式は、ノズル・ニードルセットで交換してください。

対策 : 2. パターン調節つまみの確認
パターン調節つまみのねじ込み部に塗料が付着し固着している場合は、きれいに洗浄してください。